平成24年2月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年7月14日

上場会社名	株式会社グラファイトデザイン	上場取引所　大
コード番号	７８４７	ＵＲＬ　http://www.gd-inc.co.jp
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）山田　惠
問合せ先責任者	（役職名）取締役経理部長	（氏名）窪田　悟　（ＴＥＬ）0494（62）2800
四半期報告書提出予定日	平成23年7月15日	配当支払開始予定日　－

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年２月期第１四半期の連結業績（平成23年３月１日～平成23年５月31日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年２月期第１四半期	741	3.3	72	17.2	67	0.2	△20	－
23年２月期第１四半期	717	17.5	62	－	67	－	2	－

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
24年２月期第１四半期	△291　37	－　－
23年２月期第１四半期	35　32	－　－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
24年２月期第１四半期	3,354	1,173	35.0	16,896　15
23年２月期	3,425	1,196	34.9	17,232　43

（参考）自己資本　24年2月期第１四半期　1,173百万円　23年2月期　1,196百万円

２．配当の状況

	年間配当金									
	第１四半期末		第２四半期末		第３四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年2月期	－	－	0	00	－	－	0	00	0	00
24年2月期	－	－								
24年2月期（予想）			0	00	－	－	0	00	0	00

（注）当四半期における配当予想の修正有無：　無

３．平成24年2月期の連結業績予想（平成23年3月1日～平成24年2月29日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第２四半期（累計）	1,220	△9.7	△20	－	△29	－	△42	－	△604	69
通期	3,160	△10.7	266	△47.3	243	△52.3	145	△44.8	2,087	65

（注）当四半期における業績予想の修正有無：　無

４．その他（詳細は、［添付資料］Ｐ．３「その他の情報」をご覧ください。）

（１）当四半期中における重要な子会社の異動　：無

新規　ー社　（社名　　）、除外　ー社　（社名　　）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①　会計基準等の改正に伴う変更：有

②　①以外の変更　　：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年2月期１Ｑ	69,456株	23年2月期	69,456株
②　期末自己株式数	24年2月期１Ｑ	ー株	23年2月期	ー株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年2月期１Ｑ	69,456株	23年2月期１Ｑ	69,456株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は、終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．その他の情報 …… 3
（１）重要な子会社の異動の概要 …… 3
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における我が国は、不安定な中東情勢や原油価格の高騰など懸念材料はあるものの、アジアを中心とした新興国における経済成長や景気対策等に後押しされる形で、緩やかに景気回復を続けてまいりました。しかしながら、３月11日に発生した東日本大震災により、生産設備の毀損や計画停電の実施等から生産活動が停滞し、経済活動は急速な落ち込みとなり、先行き不透明な状況となってまいりました。

また、ゴルフ業界を取り巻く環境は、景気悪化の影響を受け厳しい状況が続き、消費者の購買意欲は急速に減少することとなりました。

このような状況の中、当社グループはゴルフシャフトの販売の拡大と自転車フレーム等製造販売の事業の販売拡大に傾注してまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、日本国内での受注量の減少が僅少であったことから売上高741,508千円（前年同期比3.3%増）、営業利益72,759千円(前年同期比17.2%増)、経常利益67,479千円(前年同期比0.2%増)となりましたが、新会計基準の導入により四半期純損失20,237千円(前年同期は四半期純利益2,452千円)となりました。

セグメント別の主な状況は、下記のとおりであります。

①日本

当第1四半期連結会計期間における業績は、売上高669,640千円（前年同期比7.0%増） 営業利益109,144千円（前年同期比8.6%増)となりました。

前年度に引き続きゴルフシャフト製品の販売が比較的堅調に推移した結果、売上高が前年を上回る結果となりました。

②米国

米国経済は若干上昇傾向となってまいりましたが、原油価格の急激な上昇により、個人消費が抑えられてきており、消費意欲低下からクラブメーカーの受注量が減少した結果、売上高は95,280千円（前年同期比11.6%減)となり、営業損失36,426千円（前年同期は営業損失39,758千円)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ71,177千円減少し、3,354,639千円となりました。

主に、流動資産において、現金及び預金が197,883千円増加し、売上債権が256,796千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ47,821千円減少し、2,181,100千円となりました。

主な要因は、仕入債務が146,271千円減少し、借入による資金調達が200,807千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第１四半期連結会計期間末の純資産については、前連結会計年度末と比べ23,356千円減少し、1,173,539千円となりました。

これは、四半期純損失20,237千円を計上したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ197,883千円増加し、1,268,695千円となりました。

当第１四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、8,627千円（前年同期は273,413千円の収入）の収入となりました。

主な要因は、売上債権の減少により257,801千円の収入となり、法人税等の支払額が216,318千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、7,225千円（前年同期は9,967千円の支出）の支出となりました。

主な要因は、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出が7,981千円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、197,487千円（前年同期は43,975千円の収入）の収入となりました。

主な要因は、借入金の197,487千円純増加によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期は、業績の状況において記載のとおりとなりましたが、平成23年4月14日付で公表いたしました連結業績予想については、予想数値に変更はありません。しかしながら、震災による影響については、今後の経営環境や当社グループの販売先での生産調整等、不確定要素を多分に含みます。なお、連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。今後、連結業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

２．その他の情報

（１）重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

①資産除去債務に関する会計基準の適用

当第１四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益が574千円減少し、税金等調整前四半期純利益が、27,412千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は44,783千円であります。

②表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準 」（企業会計基準第22号　平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年３月24日　内閣府令第５号）の適用により、当第１四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目で表示しております。

（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成23年５月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成23年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,268,695	1,070,812
受取手形及び売掛金	573,157	829,953
商品及び製品	271,502	269,602
仕掛品	87,815	106,706
原材料及び貯蔵品	52,861	54,513
繰延税金資産	40,108	38,609
その他	43,066	42,085
貸倒引当金	△530	△778
流動資産合計	2,336,675	2,411,505
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	386,198	378,165
その他（純額）	243,318	238,912
有形固定資産合計	629,516	617,077
無形固定資産	46,529	49,012
投資その他の資産	341,917	348,221
固定資産合計	1,017,964	1,014,312
資産合計	3,354,639	3,425,817
負債の部		
流動負債		
買掛金	241,757	388,029
短期借入金	862,307	624,390
未払法人税等	41,894	218,222
賞与引当金	3,879	27,020
その他	125,707	92,153
流動負債合計	1,275,546	1,349,815
固定負債		
長期借入金	319,200	356,310
役員退職慰労引当金	220,025	216,784
退職給付引当金	42,941	43,203
資産除去債務	45,017	－
その他	278,370	262,809
固定負債合計	905,554	879,106
負債合計	2,181,100	2,228,921

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成23年５月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成23年２月28日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	105,718	125,955
株主資本合計	1,277,984	1,298,221
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△18,673	△14,889
為替換算調整勘定	△85,771	△86,437
評価・換算差額等合計	△104,445	△101,326
純資産合計	1,173,539	1,196,895
負債純資産合計	3,354,639	3,425,817

（２）四半期連結損益計算書
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年５月31日）
売上高	717,754	741,508
売上原価	362,998	379,357
売上総利益	354,756	362,150
販売費及び一般管理費	292,652	289,391
営業利益	62,103	72,759
営業外収益		
受取利息	2,624	19
為替差益	2,241	－
受取手数料	3,160	2,363
雑収入	1,368	1,033
営業外収益合計	9,394	3,416
営業外費用		
支払利息	4,183	4,258
為替差損	－	4,291
雑支出	0	145
営業外費用合計	4,184	8,696
経常利益	67,314	67,479
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	－	7,004
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	26,837
特別損失合計	－	33,841
税金等調整前四半期純利益	67,314	33,637
法人税、住民税及び事業税	81,051	39,990
法人税等調整額	△16,190	13,884
法人税等合計	64,861	53,875
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	－	△20,237
四半期純利益又は四半期純損失（△）	2,452	△20,237

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年５月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	67,314	33,637
減価償却費	18,210	19,569
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,751	△261
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	3,215	3,240
賞与引当金の増減額（△は減少）	△22,428	△23,140
支払利息	4,183	4,258
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	26,837
ゴルフ会員権評価損	－	7,004
売上債権の増減額（△は増加）	208,137	257,801
たな卸資産の増減額（△は増加）	21,962	20,104
仕入債務の増減額（△は減少）	△77,018	△146,976
その他	68,941	27,275
小計	295,271	229,351
利息及び配当金の受取額	2,624	19
利息の支払額	△4,387	△4,424
法人税等の支払額	△20,093	△216,318
営業活動によるキャッシュ・フロー	273,413	8,627
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,905	△6,612
無形固定資産の取得による支出	△352	△1,369
保険積立金の積立による支出	△7,049	△9,070
その他	△659	9,827
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,967	△7,225
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	90,997	254,997
長期借入金の返済による支出	△46,620	△57,510
その他	△401	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	43,975	197,487
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,083	△1,006
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	308,506	197,883
現金及び現金同等物の期首残高	520,487	1,070,812
現金及び現金同等物の四半期末残高	828,994	1,268,695

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自　平成22年３月１日　至　平成22年５月31日）

当社グループは、炭素繊維製カーボン製品の専門メーカーとして、同一の製品系列に属するスポーツ用品であるゴルフシャフト・自転車フレーム等の製造販売及びゴルフクラブ組立加工を行っており、その種類、性質、製造方法の類似性及び販売市場等の類似性から判断して、当該事業以外に主要な事業の種類がないため該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第１四半期連結累計期間（自平成22年３月１日　至平成22年５月31日）

	日本（千円）	米国（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	609,932	107,822	717,754	－	717,754
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	16,082	－	16,082	(16,082)	－
計	626,014	107,822	733,836	(16,082)	717,754
営業利益又は営業損失(△)	100,475	△39,758	60,717	1,386	62,103

（注）１．国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

２．本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

米国……米国カリフォルニア州

〔海外売上高〕

前第１四半期連結累計期間（自平成22年３月１日　至平成22年５月31日）

	米国	計
Ⅰ　海外売上高（千円）	107,822	107,822
Ⅱ　連結売上高（千円）	－	717,754
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	15.0	15.0

（注）１．国又は地域は地理的近接度により区分しております。

２．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

〔セグメント情報〕

１．報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主にゴルフシャフト製造販売をしており、国内及びアジアにおいては当社が、海外は米国を現地法人である子会社が担当しております。現地法人は独立した経営単位であり、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社は、生産、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」の２つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、ゴルフシャフト製造販売のほか、ゴルフクラブ組立加工及び自転車部品等の製造販売をしております。

２．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第１四半期連結累計期間（自平成23年３月１日 至平成23年５月31日）

（単位:千円）

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	日本	米国	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	646,227	95,280	741,508	－	741,508
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	23,413	－	23,413	(23,413)	－
計	669,640	95,280	764,921	(23,413)	741,508
セグメント利益又は損失（△）	109,144	△36,426	72,718	41	72,759

（注）1.セグメント利益又損失の調整額41千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2.セグメント利益又は損失の金額の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（追加情報）

当第１四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。